

第2回 強化委員会

日時 平成29年2月18日(土) 13:45-15:30
場所 県立栗田支援学校 会議室

● 理事長 挨拶

強化チームのスタッフの皆さんには、土日にも練習会に参加して選手たちの強化のために尽力していただき、ありがとうございます。会長は日頃から強化選手の競技力だけでなく、心を育ててほしいと話しています。本日は、色々な報告や協議、確認が行われますが、来年度の活動に向け、遠慮なく意見を出してください。

● 強化チーム年間活動報告

★サッカー：室井監督

ブロック予選大会では、札幌市チームに敗れ準優勝でした。また、東北地区の岩手や仙台市チームがかなり実力を付けてきています。秋田県チームも選手の技術面の力が高まり、全員が活躍して戦うスタイルになってきています。今年度は東北サッカー連盟が立ち上がり、大会が開催されました。それに伴って色々な役割を担うことも出てくるので、そのことについて話し合いたいです。

★男子バスケットボール：北林監督

ブロック予選で優勝し、全国大会に出場することができました。全国大会前の8月、FID大会で、初戦の福岡チームに1点差で敗れました。さらに全国大会では、準決勝で横浜市、3位決定戦で大阪市に敗れました。最近是在学生中心の若いチームになり、力をつけてきていますが、体格が小さいので、全員が走って勝つという基本に戻ってチーム作りをしていきます。

★女子バスケットボール：今井監督

今年度の目標は、東京都チームとの差を詰めることと、在学生の選手を育てていくことでした。そのために行った岩手県チームとの合同合宿では高校生と試合ができ、力がつきました。練習では合い言葉を決め、前向きに向かった結果、大会でもいい雰囲気です。特に準決勝の大阪市戦では、最後まであきらめずに戦い、2点差で勝つことができました。決勝の東京都戦で敗れましたが、昨年度チームにいた主力選手がいなくても同じ点差なので、実力はついてきています。在学生の選手も休まず練習に参加しているので、じっくりと育てていきます。

● 協議・確認事項

1 強化選手の状況

①新強化指定選手・支援学校在学生の若い力が加わりました。

◆サッカー：長内選手(栗田・環境福祉科2年)

◆女子バスケットボール：梅田選手(能代・高等部1年)

②強化候補選手

◇男子バスケットボール：五十嵐選手(栗田・環境福祉科1年)

◇女子バスケットボール：石田選手(比内・高等部1年) 田口選手(栗田・高等部2年)

③強化解除：今年度をもって強化解除となる選手は4名です。特体連設立当初から尽力してくれた選手もおります。

長い間お疲れ様でした。これからも時間があるときは練習会に来ていただき、一緒にスポーツを楽しみましょう。

※佐藤浩太さんは、平成29年度 鹿角市スポーツ賞栄光賞を受賞しました。

2 特体連強化選手になるまでの流れについて

○各支援学校主催のスポーツ大会や総合体育大会での様子から、強化チームに入れたい選手がいる場合、①スタッフが、事務局にその旨を伝える。そして、選手の学校関係者に強化チームの情報を伝える。②事務局から、その選手が所属する学校関係者に強化に関する情報を連絡する。③数回の練習会を経て強化指定が決定した段階で、事務局が所属校・保護者へ文書を送付する。

3 強化選手の名称と手続きについて

①練習生、候補、指定の区別をせず文書上は「強化選手」の名称にする。

②継続して練習会に参加する状況になった時にスポーツ安全保険料を集金し、秋田市以外の居住地から来ている選手には交通費を支給する。

4 東北知的障がい者サッカー連盟の動向について

東北ID連盟主催の各大会へは、審判の派遣等の依頼があれば協力をする。諸会議への出席については、チームから1名、事務局から1名の出席ですすめる。

5 平成29年度強化事業について

● サッカー

- ◎全国障害者スポーツ大会北海道・東北ブロック予選会
6月3日(土)～4日(日) TDK秋田総合スポーツセンター(仁賀保市)
- ◎第3回盛岡南公園球技場障がい者サッカー交流大会
7月17日(月) 盛岡南公園球技場(岩手県盛岡市)
- ◎東北IDサッカーチャンピオンシップ
8月11日(金) 予定 ベガルタ球技場(宮城県仙台市)
- ◎SFIDA-CUPサッカー大会
平成30年3月17日(土) 鳥見山総合運動公園(福島県鏡石町)

● バスケット

- ボール：◎全国障害者スポーツ大会北海道・東北ブロック予選会
6月24日(土)～25日(日) カメイアリーナ仙台(宮城県仙台市)
- ◎FIDジャパンバスケットボール大会
8月5日(土)～6日(日) トッケイセキュリティ平塚総合体育館
(神奈川県平塚市)

